

排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

半導体検査工場における

ヒートポンプの導入による熱源設備の更新

排出削減事業者名：株式会社 菱進テック

排出削減事業共同実施者名：丸紅株式会社

その他関連事業者名：

1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	株式会社 菱進テック
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	株式会社 菱進テック
住所	愛媛県西条市ひうち 18 番地 9
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	丸紅株式会社
その他関連事業者	
関連事業者名	

2 排出削減活動の概要

2.1 排出削減事業の名称

半導体検査工場におけるヒートポンプの導入による熱源設備の更新

2.2 排出削減事業の目的

本事業は、半導体検査工場における冷凍機を高効率機器に更新することにより、エネルギー消費量および二酸化炭素排出量の低減を図る。

2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

冷凍機 3 台の内、2 台を高効率機器に更新することにより、電力使用量を削減し、二酸化炭素排出量を削減する。

2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

排出削減事業者の代表者名の変更以外の変更はない。

3 排出削減活動期間

3.1 プロジェクト開始日

2010年5月26日

3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2013年4月1日～2018年5月25日

4 温室効果ガス排出削減量

4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
002	ヒートポンプの導入による熱源設備の更新

4.2 活動量

4.2.1 活動量・原単位

採用していない。

4.2.2 活動量の採用根拠

採用していない。

4.3 事業の範囲 (バウンダリー)

更新する熱源設備及びヒートポンプから冷水の供給を受ける設備

5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更ある場合、) 変更理由
EL_{PJ}	事業実施後の電力使用量	kWh/年	R-3 2013年度：1,643,170 2014年度：1,633,600 2015年度：1,660,450 2016年度：1,796,110 2017年度：1,595,010 2018年度：141,110 R-2 2013年度：493,830 2014年度：563,510 2015年度：433,850 2016年度：238,870 2017年度：437,360 2018年度：168,040	電力量計により測定	変更なし。
ε_{BLc}	事業実施前の冷水製造時のヒートポンプのエネルギー消費効率	—	R-3：4.8 R-2：4.8	カタログ値をもとに算定	変更なし。
ε_{PJc}	事業実施後の冷水製造時のヒートポンプのエネルギー消費効率	—	R-3：5.9 R-2：6.1	カタログ値をもとに算定	変更なし。
$CF_{electricity}$	電力の排出係数	t-CO ₂ /万kWh	2013年度：5.70 2014年度：5.54 2015年度：5.31	J-クレジット制度のデフォルト値	

			2016年度：5.16 2017年度：5.16 2018年度： 5.16		
--	--	--	---	--	--

6 排出削減量の計算

6.1 事業実施後排出量

	活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
R-3				
2013 年度	1,643,170		5.70	936.6
2014 年度	1,633,600		5.54	905.0
2015 年度	1,660,450		5.31	881.7
2016 年度	1,796,110		5.16	926.8
2017 年度	1,595,010		5.16	823.0
2018 年度	141,110		5.16	72.8
R-2				
2013 年度	493,830		5.70	281.5
2014 年度	563,510		5.54	312.2
2015 年度	433,850		5.31	230.4
2016 年度	238,870		5.16	123.3
2017 年度	437,360		5.16	225.7
2018 年度	168,040		5.16	86.7
単位 :	kWh		t-CO2/万 kWh	t-CO2
	EM _{PJ}			5,805.7

6.2 ベースライン排出量

	活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
R-3				
2013 年度	7,271.0		5.70	1,151.2
2014 年度	7,228.7		5.54	1,112.4
2015 年度	7,347.5		5.31	1,083.8
2016 年度	7,947.8		5.16	1,139.2
2017 年度	7,057.9		5.16	1,011.6
2018 年度	624.4		5.16	89.5
R-2				
2013 年度	2,259.3		5.70	357.7
2014 年度	2,578.1		5.54	396.7
2015 年度	1,984.9		5.31	292.8
2016 年度	1,092.8		5.16	156.6
2017 年度	2,000.9		5.16	286.8

2018年度	768.8		5.16	110.2
単位：	GJ		t-CO2/万 kWh	t-CO2
	EM _{BL}			7,188.5

6.3 リークージ排出量

	活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
R-3				
2013年度	0			0
2014年度	0			0
2015年度	0			0
2016年度	0			0
2017年度	0			0
2018年度	0			0
R-2				
2013年度	0			0
2014年度	0			0
2015年度	0			0
2016年度	0			0
2017年度	0			0
2018年度	0			0
単位：	GJ		t-CO2/万 kWh	t-CO2
	LE			0

6.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM _{BL}	7,188.5
事業実施後排出量 (7.1)	EM _{PJ}	5,805.7
リークージ排出量 (7.3)	LE	0
温室効果ガス排出削減量	ER	1,382

7 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン (①)	実績 (②)	ベースライン-実績 (①-②)
3,441.3	2,779.3	662.0

省エネルギー量：662.0 kl (原油換算)

熱量換算及び原油換算において用いる換算係数については、エネルギー使用の合理化に関する法律（省エネ法）施行規則第4条に規定する換算係数を使用すること。

9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 (年 月 日 ~ 年 月 日)			
	単位	エネルギー使用量	熱量換算 (GJ)	原油換算(kl)
		(実績)	(実績)	(実績)